



伏見住吉小学校 学校教育目標

「自ら学び、チャレンジし、共に伸びていく子」

～主体性・社会性を身につけ、未来を創造する子どもの育成～

めざす子ども像

すみよしの子 明るく楽しく元気に学校生活が送れる子ども

㊦ 素敵な笑顔で ㊦ みんななかよく ㊦ よく考え ㊦ しっかり学ぶ

令和 7 年度 第 2 回学校評価質問紙回答より

新春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は本校教育にご理解ご支援いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、12月には学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。以下に質問紙回答結果の報告をさせていただきます。結果と共にこれまでの教育活動を振り返り、今後の改善に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【児 童】

質問項目	重要度				実現度			
	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	実現できている	ややできていない	実現できていない	わからない
学校の学習がよくわかること	63	30.7	5.6	0.8	37	49.2	13	0.8
話をしっかりときくこと	77.3	17.6	4.2	0.8	34.9	52.5	11.8	0.8
相手にわかるように話すこと	67.6	23.9	7.6	0.8	29.4	47.1	20.6	2.9
自分の思いや考えを書くこと	68.9	22.7	7.1	1.3	35.3	43.7	17.6	3.4
毎日、家庭学習をすること	58.8	31.9	6.3	2.9	37.8	31.5	23.1	7.6
毎日、家で読書をする	45	30.7	14.7	9.7	22.3	25.6	21.8	30.3
楽しく学校に通うこと	77.7	17.2	3.4	1.7	53.8	33.2	10.9	2.1
友だちとなかよくし、力を合わせる	78.6	16.8	3.4	1.3	55	34	9.7	1.3
友だちやまわりの人たちを大切に	80.3	16	1.7	2.1	54.2	38.7	4.6	2.5
進んであいさつをすること	65.5	24.8	6.7	2.9	36.6	33.6	23.5	6.3
場に応じた言葉づかいをすること	65.5	26.5	6.3	1.7	33.6	50.4	12.6	3.4
学校や学級のきまりを守ること	76.9	18.5	3.4	1.3	42	46.2	10.1	1.7
「早寝・早起・朝ごはん」・排便・歯磨きの生活リズムを付ける	76.9	18.9	2.9	1.3	29.4	49.6	15.5	5.5
運動に親しみ、健康な体をつくる	81.1	15.5	2.5	0.8	50	34	11.8	4.2
食の楽しさを味わい、進んで食	71.8	21	5.5	1.7	52.1	31.1	13.4	3.4
危険から身を守り、安全に生活	85.3	11.8	2.1	0.8	63	30.3	5	1.7
こまったことがあったとき、家の人や先生にそう	77.3	18.1	2.9	1.7	42.9	33.6	17.2	6.3
学校をきれいにするために、そう	71.4	23.5	2.9	2.1	54.2	31.1	11.3	3.4
学校・PTA・地域の行事に参加	55.5	29.4	9.2	5.9	41.6	28.6	17.2	12.6

※数値は%

【携帯電話・スマートフォン・タブレット端末について】

質問項目	もっている	もっていないし、これからもつ予定はない	もっていないが、もつ予定がある	
携帯電話、スマートフォンやタブレット端末をもっていますか。	65	21	14	
携帯電話、スマートフォンやタブレット端末の危険性について家の人と話をしていますか。	よくしている	時々している	していない	
	17	50	33	
携帯電話、スマートフォンやタブレット端末の使い方についてどう考えていますか。 ※まだもっていない人も、これからもつかもつかないということを想定して答えてください。	とても心配である	やや心配である	心配はない	わからない
	13	34	29	24

【保護者】

質問項目	重要度				実現度			
	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	実現できている	ややできている	実現できていない	わからない
基礎的な学習内容を理解すること	97.9	2.1	0	0	34	58.8	6.2	1
話をしっかりと聞くこと	96.9	3.1	1	0	15.5	73.2	10.3	1
相手に分かるように話すこと	92.8	7.2	0	0	14.4	66	18.6	1
自分の思いや考えを書くこと	89.7	10.3	0	0	21.6	57.7	19.6	1
家庭学習の習慣を身に付けること	87.6	12.4	0	0	29.9	53.6	16.5	0
読書の習慣を身に付けること	82.5	16.5	1	0	18.6	30.9	50.5	0
楽しく学校に通うこと	94.8	5.2	0	0	58.8	34	4.1	3.1
なかよく協力し合って学校生活を送ること	87.6	12.4	0	0	45.4	45.4	4.1	5.2
相手の気持ちを尊重できる優しい心をもつこと	92.8	7.2	0	0	43.3	41.2	6.2	9.3
進んであいさつをすること	85.6	14.4	0	0	22.7	43.3	25.8	8.2
場に応じた言葉づかいをすること	87.6	12.4	0	0	13.4	48.5	29.9	8.2
ルールを守り、マナーを身に付けること	93.8	6.2	0	0	30.9	55.7	11.3	2.1
「早寝・早起き・朝ごはん」・排便・歯磨きの習慣を付けること	91.8	8.2	0	0	44.3	42.3	13.4	0
運動に親しみ、運動能力を向上させること	80.4	19.6	0	0	32	48.5	18.6	1
食の楽しさを味わい、進んで食べること	87.6	12.4	0	0	52.6	36.1	11.3	0
危険から身を守り、安全に生活すること	95.9	4.1	0	0	39.2	53.6	4.1	3.1
学級・学校便り・ホームページで学校の様子を知ること	71.1	27.8	1	0	34	57.7	8.2	0
教職員に気軽に相談できること	79.4	20.6	0	0	41.2	44.3	14.4	0
教室・廊下等の環境が整備されていること	77.3	22.7	0	0	26.8	32	21.6	19.6
子どもに学校の様子を聞くこと	84.5	15.5	0	0	46.4	47.4	6.2	0
学校・PTA・地域の行事に参加すること	38.1	52.6	7.2	2.1	18.6	48.5	29.9	3.1
学校・保護者・地域が連携して子どもたちを育てること	66	28.9	5.2	0	18.6	60.8	8.2	12.4

※数値は%

お子様に携帯電話やタブレット端末を持たせていますか。	持たせている	持たせていない (今後も持たせる 予定もない)	持たせていない (現在検討中)	
	41	29	30	
携帯電話、スマートフォンやタブレット端末の危険性について家庭で話題にしていますか。	よくしている	時々している	していない	
	38	55	7	
お子様が携帯電話、スマートフォンやタブレット端末の個人的な使用についてどうお考えですか。 ※お子様に持たせていない保護者の方も、今後持たせることになるかもしれないということを想定してご回答ください。	とても心配である	やや心配である	心配はない	わからない
	54	43	3	0

【地域】

質問項目	重要度				実現度			
	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	実現できている	ややできている	実現できていない	わからない
学校が児童の学力向上に向け取り組むこと	100	0	0	0	33.3	66.7	0	0
子どもたちが、相手の気持ちを尊重できる優しい心をもつこと	100	0	0	0	0	66.7	33.3	0
子どもたちが、進んであいさつをすること	100	0	0	0	0	33.3	66.7	0
子どもたちが、場に応じた言葉づかいをすること	33.3	66.7	0	0	0	66.7	33.3	0
子どもたちが、ルールを守り、マナーを身に付けること	100	0	0	0	0	66.7	33.3	0
子どもたちが、運動に親しみ、運動能力を向上させること	100	0	0	0	0	66.7	33.3	0
子どもたちが、危険から身を守り、安全に生活すること	100	0	0	0	0	100	0	0
学級・学校便り・ホームページで学校の様子を知ること	66.7	33.3	0	0	0	66.7	0	33.3
教職員に気軽に相談できること	100	0	0	0	0	33.3	0	33.3
学校の教育環境が整備されていること	66.7	33.3	0	0	0	66.7	0	33.3
学校・PTA・地域の行事に参加すること	33.3	33.3	33.3	0	0	0	66.7	33.3
学校・保護者・地域が連携して子どもたちを育てること	100	0	0	0	0	33.3	66.7	0

※数値は%

【教職員】

質問項目	重要度				実現度			
	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	実現できている	ややできている	実現できていない	わからない
基礎的な学習内容を理解する力を付けること	100	0	0	0	13.6	86.4	0	0
話をしっかりと聞く力を付けること	100	0	0	0	18.2	68.2	13.6	0
相手に分かるように話す力を付けること	95.5	4.5	0	0	4.5	81.8	13.6	0
自分の思いや考えを書く力を付けること	95.5	4.5	0	0	4.5	90.9	4.5	0
家庭学習の習慣を身に付けること	90.9	9.1	0	0	22.7	72.7	4.5	0
読書の習慣を身に付けること	90.9	9.1	0	0	9.1	59.1	22.7	9.1
楽しく学校に通っていること	90.9	9.1	0	0	50	50	0	0
なかよく協力し合って学校生活を送っていること	86.4	13.6	0	0	36.4	63.6	0	0
相手の気持ちを尊重できる優しい心をもっていること	90.9	9.1	0	0	18.2	81.8	0	0
進んであいさつをしていること	86.4	13.6	0	0	9.1	40.9	50	0
場に応じた言葉づかいをしていること	90.9	9.1	0	0	0	68.2	27.3	4.5
ルールを守り、マナーを身に付けていること	95.5	4.5	0	0	9.1	72.7	18.2	0
「早寝・早起き・朝ごはん」・排便・歯磨きの習慣を付けること	90.9	9.1	0	0	18.2	68.2	0	13.6
運動に親しませ、運動能力を向上させること	90.9	9.1	0	0	13.6	68.2	9.1	9.1
食の楽しさを味わい、進んで食べていること	95.5	4.5	0	0	31.8	54.5	4.5	9.1
危険から身を守り、安全に生活する力を付けること	100	0	0	0	27.7	63.6	9.1	4.5
学級・学校便り・ホームページで学校の様子を知らせること	72.7	27.3	0	0	45.5	50	4.5	0
子どもに関わるトラブルを家庭と密に連絡をとり、解決すること	100	0	0	0	54.5	31.8	13.6	0
教室・廊下等の環境を整備すること	86.4	13.6	0	0	31.8	59.1	9.1	0
家庭・地域と積極的に連携を図り、取組をすすめること	81.8	13.6	4.5	0	18.2	72.7	0	9.1
学校・PTA・地域の行事に参加すること	63.6	36.4	0	0	13.6	68.2	9.1	9.1
学校・保護者・地域が連携して子どもたちを育てること	86.4	13.6	0	0	27.3	59.1	0	13.6

※数値は%

結果分析について



全体の傾向

第2回学校評価の分析では、令和7年度の第1回学校評価と比べて、「児童」、「保護者」、「地域」、「教職員」それぞれのグループで、項目によって実現度に大きな変化が見られました。

項目別に注目してみると、「楽しく学校に通うこと」が第1回のときにも高い実現度が見られましたが、引き続き「児童」、「保護者」、「教職員」共に高い実現度でした。また、「友だちのことを大切すること」「安全に関してのこと」でも「児童」、「保護者」共に第1回と同様に、高い実現度でした。今年度は、クラスによっては学級閉鎖もありましたが、楽しく、元気に学校生活を送ることができていました。これも、各ご家庭で保護者の皆様が、お子様の体調管理はもとより、励ましの声を絶えずかけてくださり、温かく見守っていただいたおかげだと実感しております。ありがとうございました。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

児童の結果

第1回と比べ、項目によっては実現度に大きな変化が見られました。その中でも「危険から身を守り、安全に生活すること」、「食の楽しさを味わい、進んで食べること」の上昇が目立ちました。また、「友だちとなかよくし、力を合わせること」、「友だちやまわりの人たちを大切にすること」、「話をしっかりときくこと」等、他者との関わり合いについての項目に、高い実現度が見られました。授業や遊びの中で、友だちと協力することのよさを味わえたことが分かります。一方、「毎日、家で読書すること」「毎日、家庭学習をすること」の項目については、ここ数年と同様に、低い数値を示しています。学校では、学級文庫の入れ替えを頻繁に行い、各学年の実態に応じた真新しい本をすぐ手に取ることができるよう、改善を図っているところです。また、「図書館だより」を発行し読書に対しての興味・関心を高めています。また、「進んであいさつをすること」についても実現できていないと答えた児童が増加しました。

「学校の学習がよくわかること」が、第1回と同様高い実現度でした。その背景には、どの教科においても児童が興味関心をもつことができるような導入を工夫したり、本校の研究のテーマでもある主体的に学び続ける子の育成「やってみたい！」を大切にしたりしてきた成果が出ていると考えています。これからも、さらに児童が主体的に学習に取り組めるように学習の工夫を試行錯誤していきたいと思えます。

保護者の結果

第1回と比べ、実現度の上昇した項目がたくさんありました。特に「楽しく学校に通うこと」や「なかよく協力し合って学校生活を送ること」です。他にも「相手の気持ちを尊重できる優しい心をもつこと」等、学校生活に関する項目のポイントの上昇が目立ちました。今年度は、学校での児童の学習の様子を参観していただく機会がたくさんありました。特に、「運動会」や各学年の「学習発表会」等で、児童の様子を保護者の皆様に参観していただくことができました。3学期にも、授業参観や作品展がございますので是非ご来校ください。これからも、児童一人一人の頑張りを、よりご覧いただけるよう努めて参ります。

一方、実現度のポイントで下降が目立った項目は、「家庭学習の習慣を身に付けること」です。児童の「毎日、家庭学習をすること」の項目も、実現度が下がっています。今年度も、各学年 GIGA 端末での課題を定期的に出して이었습니다。児童がどのような課題をこなしているのかを保護者の皆様にも共有していただけたらありがたいです。来年度は、保護者の皆様にも児童の家庭学習について、ご理解いただけるような工夫をしていきたいと思えます。また、児童と同様「読書の習慣を身に付けること」の実現度の低さも際立っていました。児童の読書生活がより一層豊かになるようお声掛けや支援をお願いします。

また、携帯電話やタブレット端末の項目に関して、児童にも答えてもらいましたが、高学年を中心として、約半分の児童が所持しているという結果になりました。また、携帯電話やタブレット端末の危険性についてよく話題に挙げてご家庭で話し合っていたいております。それでも、個人的な使用に関して「心配である」と答えた方が97%という現状です。学校でも、日頃からメディアとの付き合い方について児童に声を掛けさせていただきましますので、今後ともメディアリテラシーの向上にご協力をよろしく願います。

地域の結果

第1回と比べ、全体的に実現度が上昇した項目が見られました。なかでも、「子どもたちが、危険から身を守り、安全に生活すること」の実現度が上昇しています。今年度も、住吉安心・安全まちづくり協議会の皆様をはじめ、学校運営協議会の皆様、地域の皆様、PTAの皆様、住吉交番の皆様の協力のおかげもあり、「第17回 住吉こども110番のいえウォークラリー」を開催することができました。たくさんの方々のおかげで、この取組を通して児童の危機管理能力を向上させることができました。来年度もこのような取組を続けていきたいと考えています。

また、第1回に引き続き今回も高い項目だったのは、「学校便り・ホームページ等で情報を発信すること」でした。学校便りやホームページを通じて学校の様子を少しでも知っていただこうと、取組を継続してきたことが評価されています。

一方、「あいさつ」や「言葉づかい」の項目に関しては、前回よりも下回りました。挨拶や礼儀の意義について、定期的に児童と確認しながら改善を図っていききたいと思います。

教職員の結果

第1回の結果と同様に「楽しく学校に通っていること」、「なかよく協力し合って学校生活を送っていること」、「子どもに係るトラブルを家庭と密に連絡を取り、解決すること」等が高い実現度となりました。子どもたちが楽しく学校に通うことができるように教職員一同、様々な面で工夫して取り組んでいます。その成果が実現度に表れており、また、何かあったときにはすぐに担任や学校が家庭と連絡を取り合い解決することを意識しています。そして、学校全体で情報を共有し、次の指導に役立てています。本校の目指す子ども像にもあるように「明るく楽しく元気に学校生活を送れる」ことができていると教職員一同は評価をしています。いつも迅速かつ丁寧なご対応をありがとうございます。

また、「自分の思いや考えを書く力を付けること」の項目で、実現度の上昇が見られました。他にも「学校・PTA・地域の行事に参加すること」の項目において、ポイントの上昇が目立っています。この背景には、各教科の授業の後に「ふり返り」の時間を設けることによって、「書く」時間を増やしたり、GIGA 端末のロイロノートを活用し、友だちの感想や考えに触れ合う機会を設けたりしていることが考えられます。また、各諸団体の行事に対して、運営面でも企画面でも創意工夫を凝らしていただいています。児童はそのような行事に対して意欲的に参加してくれています。その姿は、住吉小学校の自慢です。今後も、創意工夫を凝らし、児童一人一人のよさをさらに伸ばしていくことができるよう心がけて参ります。

◎保護者の方々は、「ご家庭で効果的であった取組」について尋ねました。

記述欄より

- ・集団登校について学校全体で指導してほしい。
- ・親がアプリの英語を勉強して楽しそうにしていたら、子どももそれをみて、勉強するようになった。
- ・赤ちゃんのときから絵本の読み聞かせしている。
- ・常に家に段ボール、トイレトペーパーの芯等の工作ができるものを置いている。
- ・重ね煮を習って味噌汁がとても美味しくなり野菜が食べられるようになった。
- ・行動がゆっくりな時があるので、新幹線モードと伝えて、少しでも早く動いてもらえるように、努めています。
- ・子供として扱わず、人として接すること。勉強のやり方や実践を押し付けず話し合いをする。お伺いを立てる様に接することもあります。そのため家庭ではもめごとが少ないです

※スペースの関係上、すべてのご意見を紹介できず申し訳ありません。いただいた貴重なご意見は今後の学校生活で生かしていくようにします。

学校質問紙回答へのご協力、ありがとうございました。



今後の課題について



児童は、「楽しく学校に通うこと」の項目の高い実現度にも表れている通り、のびのびと学校生活を送ることが出来ました。今後も、社会の状況も見据えながら、目の前の児童の実態を捉え、「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業を通して学びの質を高めること、日々の授業と家庭学習との連動を通して自学自習の習慣化を図ること、自他を大切に「公共の精神」に基づく態度を育むことを目指し、それらを保護者、地域にも発信し、協力を求めていきたいと考えています。また、例年、読書習慣の実現度や主体的な挨拶の実現度が他の項目に比べ低くなっているという課題があります。学校でも、子どもが読書に向かいたくなるような取組や挨拶の習慣につながる活動を計画していきます。ご家庭でもお声かけやサポートを引き続きよろしくお願いします。

確かな学力

今年度は、伏見住吉小学校の校内研究テーマを【主体的に学び続ける子の育成 ～「やってみたい!」と思える授業づくり～】に合わせて、各教科学習を通してアプローチするとともに、教科横断的な視点でのカリキュラムマネジメントに取り組んで参りました。4.5.6年のジョイントプログラムや6年の全国学力学習状況調査のような、総合的な学力が求められるテスト内容の傾向からも、6年間の学習の積み上げの大切さがうかがえます。今後も、漢字の読み書きや算数の四則計算をはじめとする基礎基本の徹底と、「友だちに考えを伝えることのよさ」や「友だちの考えを聞くことのよさ」、「自分の思いや考えを書くことのよさ」を実感することのできる授業の中で、「やってみたい!」の思いを大切にしながら、子どもたちの学びを育ていけるよう、学習の質を高めていきたいと考えています。

豊かな心

児童、保護者、教職員共に「楽しく学校に通うこと」や「なかよく協力し合って学校生活を送ること」に関して高い評価となっています。特に児童の「楽しく学校生活を送ること」に関する項目の実現度が高く維持されていること、他者との関わりに関する項目が、第1回の結果より上昇していることをうれしく思います。しかし、「あいさつ」に関しては、実現度が低くなっています。今後も大人が手本となるような姿を見せること、授業であいさつの大切さを伝えること、人権学習や道德教育に取り組むことで、あいさつに対しての児童の意識を高められるようにしていきたいと考えています。

また、今年度も地域の方々との連携をさらに広げ深めつつ、伝統文化教育や探究的な学習を進めることができました。来年度も、児童が大人と学ぶ機会を大切に、大人をモデルとして社会でのルールやマナー、相手を理解して支え合う態度を見に付けてほしいと考えています。さらに、互いを認め合い、高め合う集団作りを目指し、児童の主体的・自発的な活動を尊重しつつ、指導を徹底していきたいと考えています。

健やかな体

今年度も児童・保護者・地域・教職員の「運動に親しむこと」に関する項目は全体的に高い評価でした。体育学習や部活動の実施にあたっては、組織的・計画的な安全管理・健康管理を徹底してきました。また、11月5日に住吉安心・安全まちづくり協議会主催の「住吉こども110番のいえウォークラリー」を行い、校区にある「住吉こども110番のいえ」を知り、地域との交流を深めるとともに、助けを求める練習を行いました。また、避難訓練の際に、消防署の方をお願いをして、放水訓練の見学や煙体験等、体験学習を織り交ぜながら訓練を行ってきました。

今後も、安全で、より充実した活動となるよう、学校全体で取組を進めて参ります。また、児童自身が、学校や地域において危険を予測し、主体的に危険を回避する力及び適切に行動する力を育成することができるよう、計画的に安全教育の取組を推進していきたいと考えています。